1　外国人相談窓口運営事業

（外国人相談窓口運営，多文化共生推進市町支援）

1　目的

外国人が地域の重要な活力源として地域社会に参加できるよう，言葉や生活習慣の違いから生じる課題に適切に対応し，外国人が暮らしやすく，活躍できる環境づくりと地域で外国人と生活を共にする県民の国際理解を併せて進めていく。

2　事業概要

(1)　外国人相談窓口の運営（平成18（2006）年4月15日開設）

設　置	広島県
運　営	（公財）ひろしま国際センター（広島県から運営を受託）
設置場所	広島市中区中町8-18　広島クリスタルプラザ6F
相談業務の概要	＜目的＞ 広島で暮らす外国人の日常生活に関する相談に対応して，必要な生活情報を提供することにより，外国人が暮らしやすい環境を整備する。
	＜業務内容＞ 在留資格や社会保険労務など様々な分野の相談に対して，面談や電話（フリーダイヤルあり）により多言語で対応する。
	＜対応言語＞ ３か国語（英語，韓国語，フィリピノ語）
相談体制	情報相談員と専門相談員（在留資格，社会保険・労働条件等，通訳）を配置し，専門的な内容の相談に多言語で対応できる体制を整える。

【相談日・時間】

区　分		相談日	時　間
情報相談		月曜日～金曜日	午前 10：00～12：00　午後 13：00～19：00
		土曜日	午前　9：30～12：00　午後 13：00～18：00
在留資格		毎週　木曜日	午前 10：00～12：00 午後 13：00～16：00
社会保険・労働問題			
通訳	英語		
	韓国語		
	フィリピノ語		

【電話番号】

フリーダイヤル　０１２０－７８３（ナヤミ）－８０６（ハレロ）

携帯電話からは　０８２－５４１－３８８８

(2)　多文化共生市町担当職員研修

目　的	外国人の住みやすい環境づくり及び情報提供
内　容	市町における多文化共生の取組が促進されるよう，市町等担当職員の知識や企画能力の向上を図るための研修を実施する。
対象者	市町の窓口職員，相談業務に従事する職員，ボランティア　等
開催回数	基礎研修・・・・・・・・・・・・・・１回 テーマ別研修・・・・・・・・・・・・２回

(3)　市町等の取組支援

目的	市町等による多文化共生の地域づくりの取組を支援する。
内容	市町等が実施する多文化共生に係る啓発事業の開催に対して，講師紹介や調整，講師経費の負担等の支援を行う。
対象者	県内市町及び県内市町の国際交流協会 上記団体と共催で実施する多文化共生の支援団体

3　平成30年度実績

(1)　外国人相談窓口（平成30年4月～平成31年3月末）

（単位：人・件数）

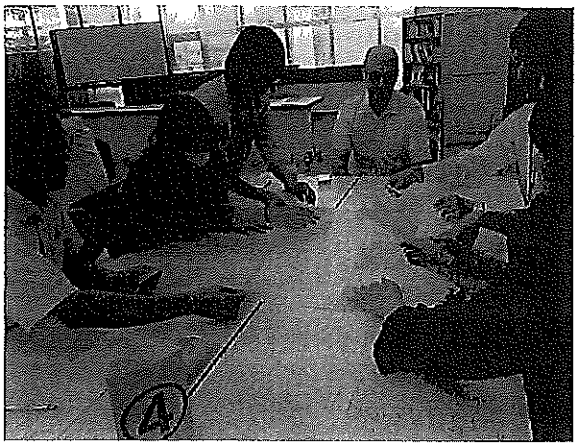
国籍	H30年度相談人数	H29年度相談人数
日本	38	90
中国	21	27
フィリピン	21	16
アメリカ	6	11
インド	5	10
韓国	5	6
ベトナム	5	6
カナダ	3	0
ドイツ	2	0
スイス	2	0
その他	14	31
不明	13	14
計	135	211

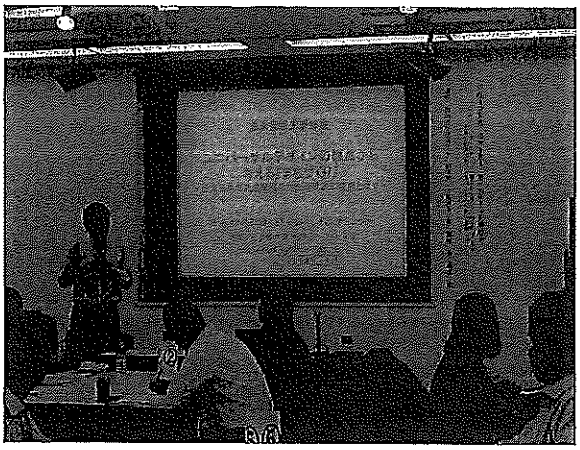
相談内容	H30年度相談件数	H29年度相談件数	主な内容
在留資格	64	69	在留資格の変更・更新，従業員の手続き，家族の呼寄せ
医療・福祉	14	20	多言語対応の病院紹介，医療通訳の依頼，出産，保育所
仕事・労働	12	31	外国人の雇用相談，就職相談，災害の影響による給与未払い
暮らし	12	20	役所での手続き（出産，確定申告），出身国のコミュニティ
教育	11	29	外国にルーツをもつ子どもの入学・進路，日本語教室
社会保険	7	15	社会保険料の支払い，国民健康保険の未加入，年金
結婚・国籍	4	9	結婚・離婚の手続き，子どもの親権，国籍変更
事件・事故	2	9	振り込め詐欺への対処，交通事故関連書類作成のサポート
すまい	1	3	住所変更の届出
人権	0	0	
その他	18	27	パスポート取得の必要書類，自動車学校，DV，こころの相談
計	145	232	

※ 日本人からの相談の主な内容は，外国人からの相談の仲介（医療，在留資格，教育等）22件，外国人との結婚1件，外国人の受入1件など

(2)　多文化共生市町担当職員研修（平成30年度）

区　分	日　時	内　　容	参加人数
基礎研修会	H30.6.22(金) 13:30～16:50	【「ことば」について考える】 第1部　13：30～15：00 「外国語体験・外国人の心情等の理解」 第2部　15：10～16：50 「やさしい日本語とは？・窓口対応の基礎」 講師：HIC研修部 日本語常勤講師 犬飼　康弘	39名
第1回 テーマ別研修	H30.9.26(水) 13:30～16:30	【ユニバーサルデザインの観点から考える「まちづくり」 ―多文化共生社会実現のための行政の役割とは？―】 第1部　13：30～14：10 「多文化共生をめぐる最近の動き」 第2部　14：20～15：10 「アジアからの労働者の滞在長期化と地域社会」 第3部　15：20～16：30 「ニューカマー外国人の高齢化と第2世代の台頭」 講師：公立大学法人静岡文化芸術大学　副学長 大学院文化政策研究科/文化政策学部 国際文化学科　教授 池上　重弘　氏	24名
第2回 テーマ別研修	H30.12.10(月) 13:30～16:30	【外国人児童生徒の教育課題と支援策】 第1部　13：30～14：25 「外国人の子どもの教育の種類と指導内容」 第2部　14：25～15：30 「外国人の子どもの受け入れ体制の整備」 第3部　15：40～16：30 「外国人の子どもの実態把握と教育課題への支援」 講師：大阪教育大学　教育学部　准教授 臼井　智美　氏	30名





(3)　市町等の取組支援（平成30年度）

申請団体	開催日	テーマ	講　師	参加者
広島市	7月4日	市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践	HIC研修部 犬飼　康弘	11名
広島市	7月6日	市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践	HIC研修部 犬飼　康弘	12名
尾道市 教育委員会	8月21日	日本語学習支援ボランティア研修会 「日本語学習支援者に向けてのアドバイス」	HIC研修部 犬飼　康弘	25名
安芸太田町	9月5日	人権啓発研修会 「やさしい日本語」講座	HIC研修部 犬飼　康弘	47名
三原市 教育委員会	9月21日	日本語学習ボランティア講師養成講座 第1回 「外国語体験」と「地域日本語教室の役割」	HIC研修部 犬飼　康弘	14名
呉市	9月22日	日本語ボランティア養成講座　第1回 「日本語教室に求められる役割について考える」	HIC研修部 犬飼　康弘	14名
福山市	9月27日	福山多文化共生大学　第3回 「やさしい日本語（基礎）」	HIC研修部 犬飼　康弘	35名
三原市 教育委員会	9月28日	日本語学習ボランティア講師養成講座 第2回 「やさしい日本語」	HIC研修部 当銘　類	13名
大竹市	9月29日	「やさしい日本語」講座	HIC研修部 犬飼　康弘	36名
三原市 教育委員会	10月4日	日本語学習ボランティア講師養成講座 第3回「日本語支援の基礎」	HIC研修部 上村　貴代子	14名
廿日市市	10月4日	「やさしい日本語」研修	HIC研修部 当銘　類	20名
呉市	10月6日	日本語ボランティア養成講座　第2回 「呉市の日本語教室の活動内容について紹介する」	ひまわり２１ 代表　伊藤　美智代	7名
三原市 教育委員会	10月12日	日本語学習ボランティアステップアップ講座	HIC研修部 犬飼　康弘	22名
呉市	10月13日	日本語ボランティア養成講座　第3回 「『やさしい日本語』について（理論編）」	広島国際学院大学 吉本　由美	12名
福山市	10月18日	市民局職員研修会 「やさしい日本語」	HIC研修部 当銘　類	31名
呉市	10月21日	日本語ボランティア養成講座　第4回 「『やさしい日本語』について（実践編）」	広島国際学院大学 吉本　由美	9名
福山市	10月22日	市民局職員研修会 「やさしい日本語」	HIC研修部 犬飼　康弘	58名
呉市	10月28日	日本語ボランティア養成講座　第5回 「多文化共生の視点から様々な事例を考える」	HIC研修部 犬飼　康弘	7名
福山市	10月31日	市民局職員研修会 「やさしい日本語」	HIC研修部 池田　恵	41名
呉市	11月3日	日本語ボランティア養成講座　第6回 「日本語教室に通う学習者の思いや考えを聴く」	ひまわり２１ 代表　伊藤　美智代	6名
福山市	11月7日	市民局職員研修会 「やさしい日本語」	HIC研修部 池田　恵	16名

申請団体	開催日	テーマ	講師	参加者
福山市	11月11日	福山多文化共生大学　第5回 「やさしい日本語（実践）」	HIC研修部 犬飼　康弘	33名
福山市	11月12日	市民局職員研修会 「やさしい日本語」	HIC研修部 犬飼　康弘	30名
呉市 国際交流協会	11月17日	「やさしい日本語」講座	HIC研修部 当銘　類	13名
三次市	11月25日	日本語支援ボランティアスタッフ養成講座 第4回「外国語としての日本語を伝える（スキルアップ）①」	広島YMCA専門学校 言語コミュニケーション科 末田　朝子	8名
三次市	12月9日	日本語支援ボランティアスタッフ養成講座 第5回「外国語としての日本語を伝える（スキルアップ）②」	広島YMCA専門学校 言語コミュニケーション科 末田　朝子	8名
ふくやま 国際交流協会	12月26日 ～28日	冬休み日本語チャレンジ教室	多文化共生マネージャー・ NGOふくやま日本語教室 「ともだちひろば」 宮野　宏子	27名
東広島市	2月7日	東広島市行政国際化推進会議　職員研修会 「やさしい日本語とは？」	HIC研修部 犬飼　康弘	25名
廿日市市	3月12日	「やさしい日本語」研修	HIC研修部 当銘　類	40名
10市町29回				延べ 参加者 634名

2　日本語学習支援事業

【ワンペア日本語学習】

1　目的

県民と在広外国人が気楽に幅広い交流ができる場を提供し，身近な所から国際交流を推進する。

2　平成30年度実績

事業名／開催日	概　　要	開催場所	参加者（人）
ワンペア日本語学習／随時開催	日本語を学びたい外国人と日本語を教えたい日本人がペアになり，お互いが都合のよい時間にそれぞれのカリキュラムで学習を行う。	HICオープンスペース	外国人 245 日本人 245

注：参加者数は延べ人数。

（参考）過去の実施状況　　（単位：人）

区分＼年度		H4～12	H13～23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	累計
ワンペア日本語学習	ペア数	901	3,491	143	175	224	220	300	217	245	5,916
	延人数	1,802	6,982	286	350	448	440	600	434	490	11,832
日本語教室	外国人（延人数）	—	44,048	2,155	—	—	—	—	—	—	46,203
	日本人（延人数）	—	17,986	1,295	—	—	—	—	—	—	19,281
延人数合計		1,802	69,016	3,736	350	448	440	600	434	490	77,316

【日本語ボランティア支援事業】

1　目的

日本語学習を必要とする外国人等に対して学習支援を行っているボランティアを対象に講習会等を実施し，日本語ボランティアの資質向上を図る。

2　平成30年度実績

日本語ボランティアの多様な学習ニーズに対応するため，県内市町の要請を受けた基本的な日本語研修等の講座を県内各地で開催した。

市町の要請により講師を派遣した実績（平成30年度）

内容／講師	実施時期	人数	時間	依頼先
日本語学習支援ボランティア研修会 「日本語学習支援者に向けてのアドバイス」 講師：HIC研修部　日本語常勤講師　犬飼　康弘	8月21日	25名	1時間30分	尾道市教育委員会
日本語学習ボランティア講師養成講座　第1回 「外国語体験」と「地域日本語教室の役割」 講師：HIC研修部　日本語常勤講師　犬飼　康弘	9月21日	14名	2時間	三原市教育委員会

内容／講師	実施時期	人数	時間	依頼先
日本語ボランティア養成講座　第1回 「日本語教室に求められる役割について考える」 講師：HIC研修部　日本語常勤講師　犬飼　康弘	9月22日	14名	2時間	呉市
日本語学習ボランティア講師養成講座　第2回 「やさしい日本語」 講師：HIC研修部　日本語専任講師　当銘　類	9月28日	13名	2時間	三原市 教育委員会
日本語学習ボランティア講師養成講座　第3回 「日本語支援の基礎」 講師：HIC研修部　日本語時間講師　上村　貴代子	10月4日	14名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア養成講座　第2回 「呉市の日本語教室の活動内容について紹介する」 講師：ひまわり21　伊藤　美智代	10月6日	7名	2時間	呉市
日本語学習ボランティアステップアップ講座 講師：HIC研修部　日本語常勤講師　犬飼　康弘	10月12日	22名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア養成講座　第3回 「『やさしい日本語』について（理論編）」 講師：広島国際学院大学　吉本　由美	10月13日	12名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座　第4回 「『やさしい日本語』について（実践編）」 講師：広島国際学院大学　吉本　由美	10月21日	9名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座　第5回 「多文化共生の視点から様々な事例を考える」 講師：HIC研修部　日本語常勤講師　犬飼　康弘	10月28日	7名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座　第6回 「日本語教室に通う学習者の思いや考えを聴く」 講師：ひまわり21　伊藤　美智代	11月3日	6名	2時間	呉市
「やさしい日本語」講座 講師：HIC研修部　日本語専任講師　当銘　類	11月17日	13名	2時間30分	呉市 国際交流協会
日本語支援ボランティアスタッフ養成講座　第4回 「外国語としての日本語を伝える（スキルアップ）①」 講師：広島YMCA専門学校　末田　朝子	11月25日	8名	3時間15分	三次市
日本語支援ボランティアスタッフ養成講座　第5回 「外国語としての日本語を伝える（スキルアップ）②」 講師：広島YMCA専門学校　末田　朝子	12月9日	8名	3時間15分	三次市

3　多文化共生ボランティア事業

1　目的

多文化共生活動に関心・意欲のあるボランティアに活動の場を提供するとともに，地域の外国人の利便性向上や各地域で行われる国際交流事業の効率的･効果的な実施を支援する。

2　事業概要

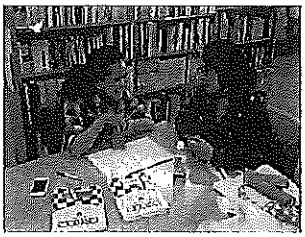
外国人の日本語学習の支援（「ワンペア日本語学習支援」）を行うボランティアや，国際交流事業等での通訳・ガイドのボランティアなど，様々な場面でコミュニケーションのサポートを行うボランティアの登録・紹介を行っている。

また，講習会を開催して，ボランティア登録者の資質向上を図るとともに，登録者以外にも公開し，ボランティアの裾野の拡大を図っている。

3　ボランティア登録者数（平成 31 年 3 月末現在）

分　野	登録者数（人）
ワンペア日本語学習支援	170
通訳･ガイド，翻訳	122
医療通訳	44
計	336

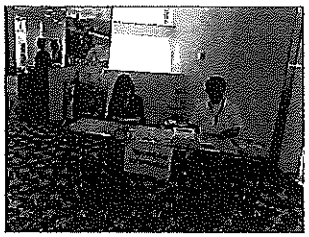
※ 登録者データの再確認を行い，連絡が取れない人を除いた数。



ワンペアボランティアの活動の様子

4　ボランティア活動実績（平成30年度）

分　野	件数	延べ人数
ワンペア日本語学習支援	245	245
通訳･ガイド，翻訳	30	130
医療通訳（実証運用期間中）	7	7
計	282	382



ボランティア通訳の活動の様子

（通訳・ガイド，翻訳の活動内容）　※ 平成30年度実施分　（単位：人）

	時期	依頼者	内　容	対応人数
1	4月	ひろしま国際センター研修部	「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画」研修員視察時の英語通訳・ガイド	3
2	4月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	10
3	4月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語・中国語の観光サポート及び通訳（五日市）	11
4	5月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	12
5	5月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（五日市）	6
6	6月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	4
7	6月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（五日市）	10

	時期	依頼者	内容	対応人数
8	6月	ひろしま国際センター研修部	「さくらサイエンスプラン」参加者視察時の英語通訳・ガイド	2
9	7月	広島観光コンベンションビューロー	「25th International Congress on Sound & Vibration」での英語通訳	3
10	7月	ライオンズクラブ国際協会	「日本国際ユースキャンプ」参加者視察時の英語通訳・ガイド	2
11	7月	広島言友会	「吃音・クラタリング世界合同会議 in Japan」お好み焼き体験交流会での英語通訳	2
12	7月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（五日市）	4
13	7月	広島大学大学院教育学研究科	「吃音・クラタリング世界合同会議 in Japan」懇親会，観光案内，被爆体験講話での英語通訳	11
14	7月	広島観光コンベンションビューロー	「吃音・クラタリング世界合同会議 in Japan」での英語通訳	4
15	8月	株式会社フジタプランニング	JICA 東京課題別研修「カイゼンを通じた保健医療サービスの質向上」参加者視察時の英語通訳・ガイド	2
16	9月	広島観光コンベンションビューロー	「第 8 回国際フレーベル学会」での英語通訳	4
17	10月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	7
18	10月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（五日市）	7
19	10月	広島県立歴史博物館 分館 頼山陽史跡資料館	海外姉妹校「日本文化体験」での英語通訳	2
20	11月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	2
21	11月	三原市国際化推進協議会	海外自治体職員視察時の英語通訳・ガイド	1
22	11月	広島西ロータリークラブ	「IFWFR 第 21 回国際親善宮島ウォーキング」での英語通訳	2
23	11月	広島観光コンベンションビューロー	「第 11 回光設計・製造を中心とした国際会議」での英語通訳	3
24	11月	ビームダイナミクスと加速器技術に関する国際スクール組織委員会	「ビームダイナミクスと加速器技術に関する国際スクール」参加者視察時の英語通訳・ガイド	2
25	11月	広島信用金庫	「新規口座開設時注意喚起文」の英語・中国語・ベトナム語翻訳	4
26	11月	広島市	「平和のメッセージ」のスペイン語・ドイツ語・フランス語翻訳	3
27	1月	ひろしま国際センター交流部	「雪生活体験」での英語通訳	1
28	2月	熊野町	町内散策・筆文化・書道交流体験事業での英語通訳	1
29	3月	広島県立歴史博物館 分館 頼山陽史跡資料館	海外姉妹校「日本文化体験」での英語通訳	1
30	3月	広島港客船誘致･おもてなし委員会（広島県土木建築局港湾振興課）	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳（宇品）	4

5　ボランティアを対象にした講座等の開催

○ ボランティア通訳ガイド講習会

日　時	平成30年10月13日（土）　14:00～17:00
場　所	（公財）ひろしま国際センター　交流ホール
講　師	（一社）ひろしま通訳・ガイド協会　理事　畝崎　雅子　氏
ねらい	多文化共生ボランティア（通訳・ガイド，翻訳）の育成とともに，登録者以外の関心層にも公開し，ボランティアの裾野の拡大を図る。 本年度は「鞆の浦 ～日本を代表する港町の景観～」をテーマに，通訳ガイドとしてのスキルの向上を目指すとともに，ボランティア同志の交流の場を提供する。
内　容	14:05 － 14:30　グループに分かれてアイスブレーキングと自己紹介 14:30 － 14:50　外国語でガイドする時のポイント 14:50 － 15:20　鞆の浦の紹介 15:40 － 16:10　英語力強化のポイント 16:10 － 16:30　グループ内での意見交換・発表 16:30 － 17:00　質疑応答など
対象者	当センターの「通訳・ガイド，翻訳ボランティア」登録者のほか，関心のある人
参加人数	41名
総　括	日本を代表する港町の景観「鞆の浦」をテーマに，外国語でガイドする時のポイントを学んだ。また，英語力強化のトレーニングやグループワークを取り入れることで，参加型の講座となり，参加者同士の情報交換・交流の場として，とても活気に満ちた講座となった。アンケートによる受講者の満足度も高いものとなった。

6　医療通訳事業

○ 医療通訳ボランティア養成研修

日　時	平成30年6月8日，9日，23日，24日
場　所	（公財）ひろしま国際センター　交流ホール
講　師	RASCコミュニティ通訳支援センター（Cots）・（特非）多言語センターFACIL派遣講師
ねらい	医療通訳派遣システム立ち上げに当たってのボランティアの養成
内　容	１日目：医療通訳の概要，多文化理解，倫理，医療知識（医療制度，医療費，身体組織） ２日目：医療知識（内科，泌尿器科，産婦人科，子どもの病気ほか） ３日目：通訳技術の基礎，実践技術，模擬通訳（各言語） ４日目：模擬通訳（各言語），選考・面接
対　象	自身が対象言語で受診できる程度の高度な会話が可能な語学力を有する人
参加人数	中国語14名，ベトナム語9名，タガログ語13名，スペイン語9名 ※ 研修後のボランティア登録者：中国語6名，ベトナム語7名，タガログ語5名，スペイン語5名
総　括	前半2日は医療通訳をするために必要な医療の基礎知識や医療通訳者としての心構えを学び，後半2日は医師と患者の会話を通訳する模擬通訳の練習を行い，充実した研修となった。

○ 病院での実地研修

日　時	平成30年7月12日	平成30年7月20日	平成30年7月24日	平成30年7月30日
開催場所	広島赤十字・原爆病院	広島市立安佐市民病院	広島市立舟入市民病院	県立広島病院
内　容	各病院の概要について学び，外来受診の一連の流れを，実際の医療スタッフを交えた模擬通訳形式で行った。			
参加人数	7名	4名	7名	5名
総　括	病院からの概要説明では病院の全体像を学び，医療現場での模擬通訳では実践的な体験ができた。4病院より多大な協力を得て，大変有意義な実地研修となった。			

4 情報提供事業

（ふれあいコーナー運営，機関誌発行，多言語ポータルサイト運営）

1 目的

県民や外国人が自由に歓談できるふれあいの場を提供するとともに，日本や外国に関する多様な情報を提供する。

2 事業概要

(1) 交流ホール等の運営（平成4(1992)年7月7日開館）

① 所在地：広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6階（面積351㎡）

② 施 設：

○ インフォメーションコーナー：総合案内，情報提供 等

○ ふれあいコーナー：歓談，外国の新聞・雑誌の閲覧 等

○ 図書・情報コーナー：日本や外国の本・パソコンによる情報提供 等

○ ひろしま平和貢献プラットフォーム・NGOコーナー：NGOの活動情報等を紹介

○ 交流ホール：国際交流を目的とした事業に貸出

○ JICAコーナー：国際協力機構（JICA）の事業に関する情報掲示

(2) 外国籍県民向けの生活情報等を一元的に収集・提供するための多言語ポータルサイト「Live in Hiroshima」の運営

(3) 「HIC通信」の発行：ひろしま国際センターからの情報提供機関誌（日本語，英語併記）

(4) 新聞広告の掲載：HICの事業紹介など

3 平成30年度実績

(1) 交流ホール等の運営（開館日数：291日）

開館時間：月～金 10:00～19:00，土 9:30～18:00

休 館 日：日曜日，祝日，12月28日～1月4日

① 来館者数

区 分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(人)	7,524	6,515	14,039	46.4%
1日平均	25.9	22.4	48.2	

② インフォメーションコーナーでの相談・問合せ件数

区 分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(件)	162	197	359	54.9%
1日平均	0.6	0.7	1.2	

③ インフォメーションコーナーでの相談・問合せ対応実績 （単位：件，%）

	内 容	日本人	外国人	合計	外国人比率
相談問合せ件数内訳	センター事業：語学・ボランティア・行事・催し・その他	128	197	325	60.6
	交流・交流団体	4		4	
	留学・ホームステイ	3		3	
	語学・文化	8		8	
	観光・行事・催し	3		3	
	ボランティア	1		1	
	その他	15		15	
	合 計	162	197	359	54.9

（参考）過去の状況 （単位：人，%，件）

区分＼年度	H4～20計	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	累 計
来館者総数	671,200	30,472	28,667	26,308	19,378	13,652	14,375	14,828	16,224	15,506	14,039	864,649
日本人	332,067	12,853	14,077	13,410	9,657	7,152	7,579	8,306	8,649	8,303	7,524	429,577
外国人	339,133	17,619	14,590	12,898	9,721	6,500	6,796	6,522	7,575	7,203	6,515	435,072
外国人比率	50.5	57.8	50.9	49.0	50.2	47.6	47.3	44.0	46.7	46.5	46.4	50.3
相談・問合せ	73,215	1,380	1,143	1,238	999	812	664	560	498	296	359	81,164

(2) HIC通信の発行：4回（第100～103号）

(3) 新聞広告の掲載：1回（奨学金事業の紹介）

(4) テレビ報道：9件（医療通訳，動画コンテストなど）

5　日本文化理解促進事業

1　目的

在広外国人等に，地域の伝統行事への参加，歴史文化鑑賞，ホームステイなどを通じた日本文化体験の機会や地域住民との交流の場を提供する。

また，草の根国際交流の輪を広げ，地域における国際交流を促進するとともに，ボランティアなどの活動の場を提供する。

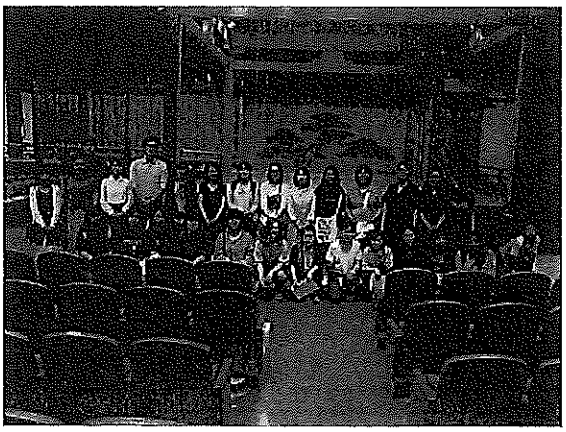
2　事業概要

(1)　地域交流促進

日頃，外国人との交流が少ない地域で開催されるイベント・行事などに，外国人参加者の募集・派遣を行い，地域住民と外国人とが交流できる機会を提供する。

(2)　外国人日本文化体験

在広外国人を対象に，能楽や雪生活など日本・広島の伝統的な文化やイベントの体験機会を提供する。



3　平成30年度実績

(1)　地域交流推進

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数	国・地域
1月27日（日）	雪生活体験	北広島町溝口地区 美和東文化センター	美和東ふるさと振興協議会 北広島町女性会美和東支部	42	14

(2)　外国人日本文化体験

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数	国・地域
5月28日（月）	能楽鑑賞	広島アステールプラザ	（公財）ひろしん文化財団	27	8

地域交流推進　過去の実施状況（平成 17(2005)年度開始）

区分／年度	H26	H27	H28	H29	H30
プログラム数	1	1	1	1	1
参加延べ人数（人）	44	42	39	37	42
参加者の国・地域	11	8	11	13	14
協力ボランティア（人）	2	0	0	0	2

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	1	2	2	2	2	2	2	2	1
参加延べ人数（人）	49	91	77	82	81	80	78	82	49
参加者の国・地域	7	23	18	20	15	20	25	20	11
協力ボランティア（人）	63	139	130	130	137	126	72	7	3

外国人日本文化体験　過去の実施状況（平成 17 年度開始）

区分／年度	H26	H27	H28	H29	H30
プログラム数	1	1	1	1	1
参加延べ人数（人）	42	25	39	7	27
参加者の国・地域	8	6	8	5	8
協力ボランティア（人）	0	0	0	0	0

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	3	3	4	5	3	3	3	1	1
参加延べ人数（人）	89	108	138	239	121	138	119	20	22
参加者の国・地域	13	17	27	35	19	21	23	7	6
協力ボランティア（人）	40	42	60	55	43	50	43	0	0

（参考）旧地域交流推進事業　過去の実施状況（平成13年度開始）

区分／年度	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	12	6	10	8	36
参加者数計（A+B）	1, 302	550	1, 729	794	4, 375
事業参加者（A）	1, 255	443	1, 448	629	3, 775
協力ボランティア（B）	47	107	281	165	600
協力ボランティアの国･地域	18	24	41	10	93

注：日本人参加者数には，中学校等からの依頼による国際理解教室参加中学生数を含む。

（参考）旧外国人日本文化体験プログラム実施事業　過去の実施状況（平成8年度開始）

区分／年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	6	7	7	6	6	6	6	4	5	53
参加延べ人数（人）	257	353	349	191	222	244	224	156	175	2, 171
参加者の国・地域	30	49	34	20	23	25	24	25	39	269
協力ボランティア数（人・家族）	90	87	180	112	168	192	42	56	67	994

6　ひろしま国際交流サミット運営事業

1　目的

県内の国際交流団体やボランティアグループ等の情報交換・活動促進と相互連携を図る。

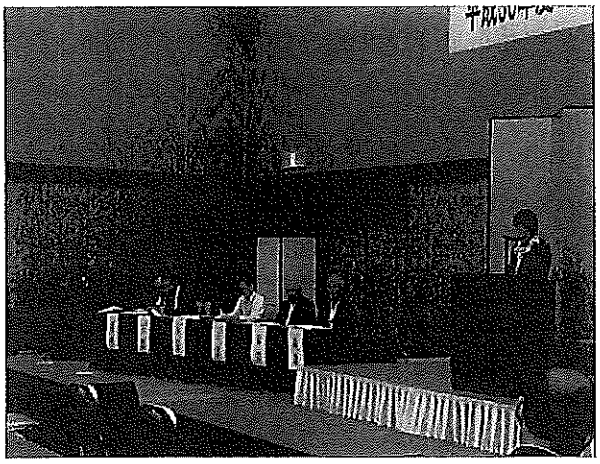
2　事業概要

県内の国際交流・協力団体やＮＧＯ・ボランティアグループ等により構成される「ひろしま国際交流サミット」（平成元(1989)年 11 月 18 日設立）の運営として，情報交換や協働事業の企画等をおこなう。

3　平成 30 年度実績

(1)　ひろしま国際交流サミットの開催

会議名	開催日・場所	出席者	内　容
総会 親睦の集い	6 月 26 日(火) 広島市 (ﾘｰｶﾞﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ広島)	【総会】 35 団体 36 名 【親睦の集い】 29 団体 38 名	○ 総会 平成 29 年度の実績報告 ○ 講演会 テーマ：「おもてなしからオトモダチへ」 講　師：ジャーナリスト モーリー・ロバートソン氏 ○ 親睦の集い 留学生などの県内在住の外国人との交流活動や国際的な貢献活動に取り組んでいる関係者が集まり，情報交換を行うとともに，親睦を深める。
備北地域分科会	－	－	○ 従来の形式は一旦中止し，現在新しい形を検討中。
備後地域分科会	－	－	
広島中央地域分科会	－	－	



ひろしま国際交流サミット総会・講演会

(2)　平成30年度助成金交付事業

助成金交付事業申請の事業なし

（参考１）役員名簿

職名	氏　名	所　属
議長	上田　みどり	広島経済大学 名誉教授
副議長	小溝　泰義	(公財)広島平和文化センター 理事長
副議長	井上　隆志	(公財)ひろしま国際交流センター専務理事(兼)事務局長
幹事	宮地　　尚	(特非) 福山ブルガリア協会 会長
幹事	安藤　周治	さくぎ交流協会 会長
幹事	来徳　康徳	(公財)東広島市教育文化振興事業団 常務理事

（参考２）加盟団体の状況（各年度末）　単位:団体数

年度 / 分科会	H4	H5	H6～H25	H26	H27	H28	H29	H30
広島地域	107	111	…	123	121	119	118	112
備北地域	11	13	…	10	9	9	9	6
備後地域	21	27	…	23	23	23	22	24
広島中央地域	—	—	…	10	10	11	11	10
合計	139	151	…	166	163	162	159	152

7　中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会運営事業

1　目的

地域を基盤として国際化活動をしている中国・四国地区の地域国際化協会が，情報交換や相互連携を通じて，地方における国際化活動の充実発展と全域的な国際化の促進に寄与する。

2　事業概要

幹事協会が座長となり，協議会を年１回開催する。

（参考）構成団体

団　体　名	所　在　地
（公財）鳥取県国際交流財団	鳥取県鳥取市
（公財）しまね国際センター	島根県松江市
（一財）岡山県国際交流協会	岡山県岡山市
（公財）山口県国際交流協会	山口県山口市
（公財）徳島県国際交流協会	徳島県徳島市
（公財）香川県国際交流協会	香川県高松市
（公財）愛媛県国際交流協会	愛媛県松山市
（公財）高知県国際交流協会	高知県高知市
（公財）広島平和文化センター	広島県広島市
（公財）ひろしま国際センター	広島県広島市

3　平成 30 年度実績

中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会の開催
（平成 30 年度幹事協会：（公財）鳥取県国際交流財団）

(1)　開催日：平成 30 年 11 月 9 日（金）
(2)　場　所：公立学校共済組合鳥取宿泊所「白兎会館」
(3)　出席者：構成団体及び（一財）自治体国際化協会の役職員
(4)　内　容：①　（一財）自治体国際化協会からの関連事業説明
　　②　各団体からの報告
　　③　研修会
　　「入国管理の現状と今後の展望について」

8　平和貢献人材育成事業

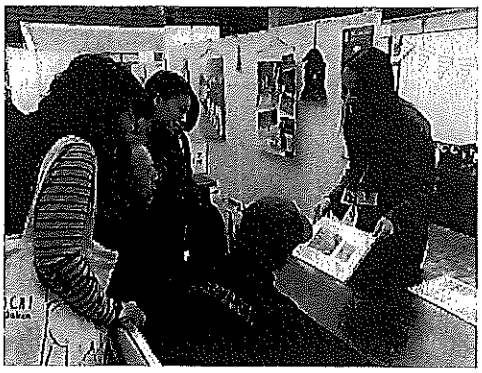
1　目的

国際協力やNGO活動，開発途上国に関する県民の理解を促進する。

2　事業概要

公益財団法人広島平和文化センター主催の「国際フェスタ 2018」を，独立行政法人国際協力機構 中国センター（JICA 中国），広島市とともに共催者として実施する等の取組を行った。

3　平成30年度実績

開催日時	平成30年11月18日（日）10：00～16：00
開催場所	広島国際会議場（広島市中区）及びその近隣地
ねらい	一般住民に向け，平和貢献や国際協力に関する講演会，国際交流・協力活動を行う団体等が一堂に会して多くの人が楽しめる参加型事業を行い，在住外国人を含む参加者に国際交流・協力活動に親しみ，関心を高めてもらうとともに，広島市の都市像である国際平和文化都市の実現に資することを目的とする。
内　容	JICA 中国，（公社）青年海外協力協会（JOCA）とともに，楽しみながら異文化を体験できるコーナー「地球ひろば」に出展した。 （世界の国クイズ、外国人との交流ブース，中国茶の提供や中国結びの実践，メキシコ版ビンゴゲームのロテリアの体験，屋外ステージでの津軽三味線演奏）
参加人員	来場者　12,800人（国際フェスタ 2018 全体の延べ人数（過去最高））
総　括	JICA 中国，（公社）青年海外協力協会（JOCA）と役割分担を図りながら，多くの住民に外国人と直接対話交流する機会を設けることができ，好評を得ることができた。
開催状況	【外国の人とお話ししてみよう】 【津軽三味線演奏】 【世界一クイズ】  【中国茶の提供】

9　グローバルキャリア教育支援セミナー事業

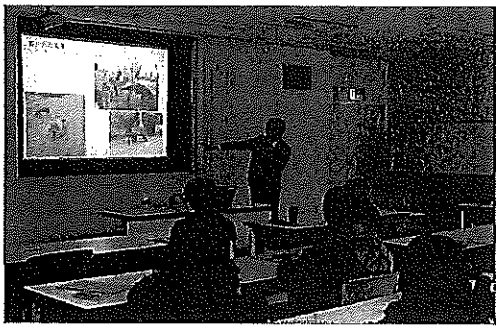
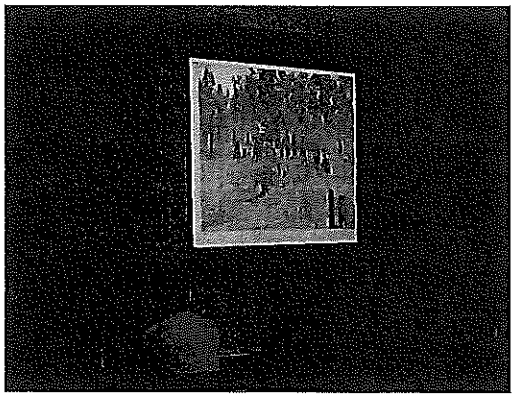
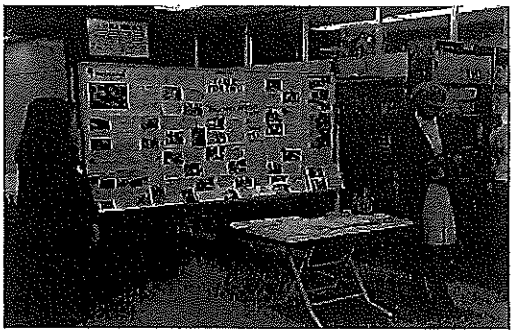
1　目的

国際舞台で活躍する人づくりに向け，県内の中・高生や大学生を対象に，海外での仕事経験がある講師が国際関係の仕事の紹介をし，広島から世界の懸け橋となる人材の育成支援を目的にセミナーを開催した。

2　事業概要

第１回は，元青年海外協力隊等の経歴を持ち現在は広島県地域政策局に在籍している講師を招きセミナーを行った。第２回は県内の学生グループが主催となりNPO団体代表によるセミナー・ディスカッション・学生団体によるブース出展を行った。

3　平成30年度実績

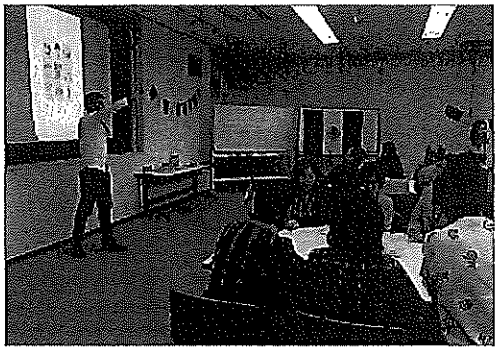
実施日	12月8日（土）	2月10日（日）
テーマ	「グローバルキャリアセミナー」　～国際分野に関わるキャリア形成について～	“Action”　～国際協力に興味のある方へ次のステップへとつながる一歩～
内　容	・キャリア形成について ・青年海外協力隊の活動紹介 ・英大学院留学経験 ・国連ボランティア ・県庁での活動・経験について	・第１部：講師による講演，一問一答 ・第２部：学生同士のディスカッション ・第３部：交流会（ブース出展）
講　師	河越　信二郎　氏 （広島県職員）	鬼丸　昌也　氏 （NPO法人テラ・ルネッサンス代表）
参加人員	41人	56人（ブース出展９団体）
総　括	国際的な仕事をする上でのキャリア形成や自身の経験をセミナー形式にて講演。既に国際協力活動を実施している学生や青年（社会人）も多く参加しており，参加者の意識も高く質疑応答も活発で，終了後ずっと講師と話している学生も多く有意義なセミナーとなった。	「Action実行委員」の広島県内の大学生たちが主催となり，国際協力について学び・考え・議論する機会の提供するために開催。青年参加者たちのフォローにより学生たちのディスカッションも活発で有意義なものとなった。
開催状況	 	 

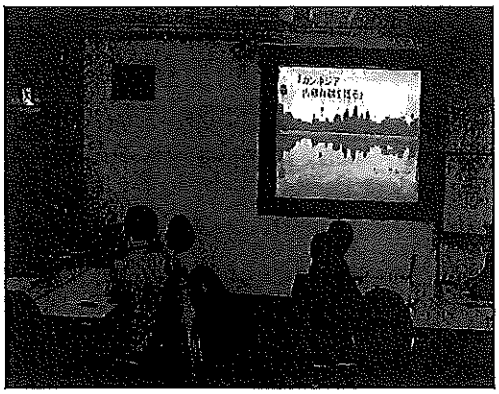
１０　国際人材養成「異文化コミュニケーション研修」開催事業

１　目的

県内の留学生や外国人住民等が自国の文化，習慣等について県内在住の日本人や外国人に紹介し気軽な雰囲気でコミュニケーションを行うことを通じて，多様性を理解するきっかけ作りとする。また，異文化交流を通し，相互理解を深め，多文化共生社会づくりの一助として，顔の見える関係を作る。

２　事業概要

実施日	10月12日（金）	11月17日（土）
イベント名	インターナショナル・カフェ（メキシコ）	インターナショナル・カフェ（マラウイ）
内　容	・メキシコの紹介 ・ロテリア（メキシコ版ビンゴ） ・交流会	・マラウイの紹介 ・マラウイのダンス ・交流会
講　師	ホルヘ　ロドリゲス　氏	Mayeso Naomi Victoria GWEDELA　氏
参加人員	３１人	２０人
開催状況		

実施日	2月2日（土）	3月2日（土）
イベント名	インターナショナル・カフェ（カンボジア王国）	インターナショナル・カフェ（韓国）
内容	・カンボジアクイズ ・カンボジアの紹介 ・交流会	・韓国・ハングルについての紹介 ・ハングルグッズ作成
講師	リー　サルーン　氏	鄭　アルム　氏
参加人員	２４人	２９人
開催状況		

１１　留学生奨学金支給等事業

１　目　的

県内で学ぶ外国人留学生の生活を支援するとともに，日本文化の理解を深め，県民との交流を促進する。

２　事業概要

(1)　留学生奨学金支給制度

広島県内の大学，大学院，短期大学等に在籍する私費外国人留学生に対し，奨学金を給付し，留学生の学生生活の安定と，諸外国との友好交流の促進に寄与することを目的とした制度

① ひろしま国際センター留学生奨学金制度：1か月 3 万円，年間 36 万円を分割給付

○ センター：ひろしま国際センターの一般財源による奨学金（昭和 63(1988)年度開始）

○ 企業等協力：企業等の寄附（1 口 37 万円）による冠奨学金
年 2 回留学生と支援企業との交流会を開催（平成 2(1990)年度開始）

○ 県民支援：県民の寄附（1 口 5 千円）による奨学金（平成 6(1994)年度開始）

② 渡日等留学生支援に係る奨学金制度：18 万円を一括給付（平成 26(2014)年度開始）

新規の渡日又は他県からの転入により，新たに県内の大学や短期大学に進学した私費留学生を対象に，最も生活が不安定な時期である入学後半年間に重点化し，支援を行う。

○ ひろしま国際センター：ひろしま国際センターの自己財源による奨学金

○ 広島県留学生活躍支援センター：広島県留学生活躍支援センターの会費による奨学金

(2)　県内文化施設等優待事業

県内 69 文化施設等の入場料等を減免（昭和 63(1988)年度開始）

３　事業実績

区分				年度	S63～H20累計	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	累計
ひろしま国際センター留学生奨学金	センター	支給(人)	通期		189	8	8	7	7	8	3	3	3	3	3	242
			下期		194	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	194
	企業等協力	支給(人)	通期		884	56	59	53	51	50	47	45	48	49	48	1,390
			下期		63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63
		企業等数			802	52	54	46	44	42	41	39	40	41	39	1,240
		口数			914.5	55.5	59	52	51	49.5	46.5	44.5	47.5	48	47.5	1,415.5
	県民支援	支給(人)	通期		54	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	76
			下期		87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	87
		会員数			3,080	52	58	65	72	78	78	75	66	67	68	3,759
渡日等留学生支援に係る奨学金	ひろしま国際センター	支給(人)	前期								6	6	6	6	6	30
			後期								4	4	4	3	4	19
	広島県留学生活躍支援センター	支給(人)	前期								6	6	6	6	6	30
			後期								4	4	4	4	4	20
支給人数（人）					1,471	67	70	62	60	60	72	70	73	73	73	2,151
文化施設等優待ｶｰﾄﾞ発行数					7,327	637	662	568	628	586	667	615	1,092	1,584	1,606	15,972

１２　留学生住宅情報提供事業

（民間宿舎情報提供，留学生住宅保証）

１　目　的

県内で学ぶ外国人留学生に対し，民間宿舎の物件情報提供や賃貸借契約の連帯保証人として機関保証を行うことにより，外国人留学生の住宅確保の円滑化を図る。

２　事業概要

(1)　民間宿舎情報提供事業

各高等教育機関の所在地別に民間宿舎情報が検索できる，公益社団法人広島県宅地建物取引業協会のウェブサイトに広島県留学生活躍支援センターのウェブサイトからリンクを貼って，各大学が立地する地域ごとに検索できる民間宿舎情報を提供する。

(2)　留学生住宅保証事業（平成 24(2012)年度開始）

①　対象者

「留学生住宅保証制度」に加入している広島県留学生活躍支援センターの会員である大学，短期大学及び高等専門学校に在籍又は入学を許可された留学生

②　利用条件

・留学生は大学等の推薦を受けること。
・留学生は公益財団法人日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補償」に加入すること。
・ひろしま国際センターが定める「建物賃貸借契約書」を使用すること。

③　内容

・延滞家賃とその延滞損害金
・退去に伴う原状回復に要する経費
・行方不明時及び帰国時の家財等の処分に要する経費

④　保証金額

・建物賃貸借契約を解約する際に必要な補修費用などを敷金から充当しても不足する場合の債務の金額を保証し，「留学生住宅総合補償」の補償金支払額（上限 30 万円）を限度とする額

３　事業実績

(1)　平成３０年度の利用者・・・・・・・・・・・・１３名　（うち新規利用者　４名）
(2)　平成２４年度制度開始以来の利用者総数・・・５０名
(3)　留学生住宅保証制度加入大学数・・・・・・・７大学

１３　留学生就職支援事業

１　目　的

外国人留学生の県内企業への就職支援を強化し定着促進を図る。

２　事業概要

(1)　体系的就職セミナー開催事業
(2)　インターンシップ事業
(3)　就職活動個別コンサルタント事業
(4)　企業・留学生交流サロン事業
(5)　留学生企業説明会事業

３　平成30年度実績

(1)　体系的就職セミナー開催事業

ア）目　的

日本での就職活動に必要な知識・スキルを段階的に学習し，日本企業や就職活動の仕組みの理解を図るとともに，就職活動に対する意識付けを図る。

イ）事業概要

①　実施名称：「就職活動実践セミナー」
②　対 象 者：これから就職活動を始めようとしている留学生（学部３年，修士１年等）
③　実施日及び場所

会　場		広島会場	福山会場	東広島会場
場　所		ひろしま国際センター	福山市ものづくり交流館	東広島芸術文化ホールくらら
日程	第１回	12月15日（土）	12月22日（土）	12月16日（日）
	第２回	1月12日（土）	1月13日（日）	12月23日（日）
	第３回	1月20日（日）　※広島会場で合同開催		1月13日（日）
	第４回	2月3日（日）　※広島会場で開催		

※第１回～第３回は10：00～16：00，第４回は13：00～15：00

④　参加実績

地　域	定　員	申込者	受講者	回　別			
				第１回	第２回	第３回	第４回
広　島	35	24	21	11	17	13	14
東広島	35	36	20	19	16	6	
福　山	20	9	7	4	7	6	
合　計	90	69	48	34	40	25	14

⑤　研修内容

第１回　日本の就職活動とは，自己分析
第２回　業界・企業分析，応募書類の書き方，在留資格について
第３回　面接試験対策（面接マナー，グループディスカッションなど）
第４回　模擬面接（ロールプレイ）

⑥　講　師

第１回/第２回　グローバルHRラボ　代表　宮本　嘉典氏
第３回/第４回　株式会社ディスコ　竹本　寛美氏

(2)　インターンシップ事業

＜就業体験コース＞

ア）目　的

県内企業での就業体験の場を提供し，実践的なビジネス日本語能力の向上や日本企業の理解促進を図る。

イ）事業概要

①　対象者：広島県内企業に就職意思又は関心がある留学生

②　実施時期：平成 30 年 8 月～平成 31 年 2 月

③　受入協力企業及び参加人数

協力企業：36 社

実施企業：10 社

参加人数：20 名

＜企業見学ツアーコース＞

ア）目　的

県内を代表する企業を見学し，県内企業への認識と理解の促進を図る。

イ）事業概要

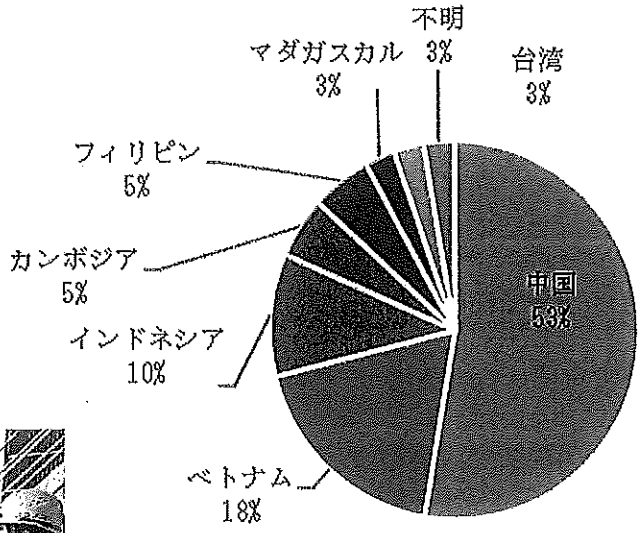
①　対象者：日本語での説明が理解可能な外国人留学生

②　実施時期

回	実施日	訪問企業
第 1 回	平成 30 年 7 月 21 日(土)	社会福祉法人信々会　特別養護老人ホームくち（サカグループ）
第 2 回	平成 31 年 2 月 14 日(木)	株式会社古川製作所
		株式会社レニアス
第 3 回	平成 31 年 3 月 27 日(水)	株式会社八天堂
		株式会社オガワエコノス

③　参加者数

回	人 数
第 1 回	9 名
第 2 回	17 名
第 3 回	12 名
計	38 名



(3)　就職活動個別コンサルタント事業

ア）目　的

県内留学生の就職活動に対する個別相談を行い，県内企業への就職を促進する。

イ）事業概要

①　対 象 者：就職活動実践セミナー受講者，就職活動を開始する学部３年・修士１年，及び就職活動中の学部４年・修士２年・博士課程の留学生等

②　実施時期：＜継続＞平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月
＜新規＞平成 30 年 12 月～平成 31 年 3 月

③　相談内容：就職活動計画の策定，採用企業の情報提供，就職活動に関わる個別相談等

④　実施方法：面談，メール，電話（Ｓｋｙｐｅ含む）及びＦａｘ等による。

⑤　実　　績：＜継続＞58 名
＜新規＞26 名

(4)　企業・留学生交流サロン事業

ア）目　的

企業と留学生の相互理解を深めるための場を提供するとともに，留学生採用企業の掘り起しにもつなげる。

イ）事業概要

＜第１回＞

広島経済同友会との共催事業として開催

①　開催日（場所）：平成 31 年 2 月 8 日（広島商工会議所）

②　参加者：企業関係 35 名（広島経済同友会会員）
留学生　17 名（5 大学，1 専門学校）

③　内　容：事例発表　株式会社マイナビ

＜第２回＞

広島経済同友会福山支部との共催事業として開催

①　開催日（場所）：平成 31 年 3 月 13 日（福山商工会議所）

②　参加者：企業関係 49 名（広島経済同友会福山支部会員）
留学生　 6 名（2 大学，1 専門学校）

③　内　容：事例発表　三菱商事株式会社

(5)　留学生企業説明会事業

ア）目　的

留学生に特化した企業説明会を開催し，企業と留学生とのマッチングを促進する。

イ）事業概要

＜第１回＞

①　開催日（会場）：平成 30 年 9 月 7 日（広島市留学生会館）

②　対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生

③　参加状況：出展企業　31 社，参加留学生　111 名

＜第２回＞

①　開催日（会場）：平成 31 年 3 月 9 日（広島国際会議場）

②　対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生

③　参加状況：出展企業　40 社，参加留学生　116 名

１４　留学生受入促進事業

１　目　的

国内外からの優秀な留学生の受入れを促進するため，広島県の留学環境や県内大学・日本語教育機関を紹介するＰＲ活動を行うとともに，文部科学省資金を活用して，留学生の受入れ環境を整備する。

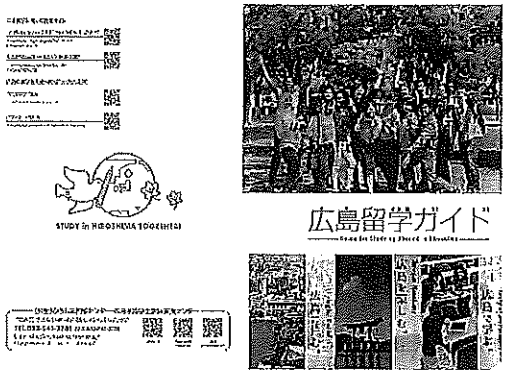
２　事業概要

広島県の留学環境や県内大学・日本語学校等を紹介するパンフレットの作成や，県内の留学生で結成した「ひろしま留学大使」によるSNSを通じた広島県の留学生活の魅力発信，広島県内や近隣県の日本語学校等で勉学している留学生を対象とする「進学説明会事業」を実施する。また，留学生の受入れ環境を整備するため，住環境整備等の各種事業を行う。

３　平成30年度実績

(1)　留学促進広報資料作成事業

広島の留学環境，県内大学，短期大学，高等専門学校，日本語教育機関を紹介するパンフレット「広島留学ガイド」を刷新。５言語（日本語，英語，中国語，韓国語，ベトナム語）で作成。



(2)　ひろしま留学大使事業

バングラデシュ，コスタリカ，インドネシア，台湾，ベトナム，中国，オーストラリア，インド，ポーランド，マレーシア，韓国，カンボジアの１２か国・地域からの留学生２０名および日本人学生２名の計２２名により結成された「ひろしま留学大使」が，SNSを通じて広島留学の魅力を国内外の外国人学生に母国語と日本語で発信。定期的にミーティングやイベントを行い，大使同士や地域住民との交流を行った。

(3)　進学説明会事業

ア）目　的

日本語学校，専門学校等に在籍する外国人留学生を対象に大学ごとの個別相談コーナーや広島県の留学環境紹介ブースを設け，広島県内大学への進学を促進する。

イ）事業概要

①　対象者：日本語学校，専門学校等に在籍する留学生等

②　実施日及び場所

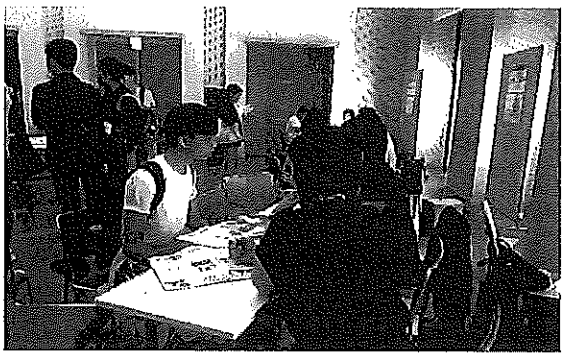
地　域	実施日時	会　場
福　山	5月２３日（水）１０：３０ ～ １５：００	まなびの館ローズコム
岡　山	6月　１日（木）１０：３０ ～ １５：３０	第一セントラルビル
広　島	7月１８日（水）１３：３０ ～ １７：３０	合人社ひと・まちプラザ
広　島	8月２９日（水）１３：３０ ～ １７：３０	広島市留学生会館
福　山	9月　５日（水）１０：３０ ～ １５：００	まなびの館ローズコム
福　岡	9月１１日（火）１０：３０ ～ １５：３０	ＪＲ博多シティ

③　参加実績

地　域	参加大学	来場者数
5/23　福　山	［県内］２大学/１短期大学/９専門学校 ［県外］７大学/１短期大学/９専門学校	４７１名
6/1　岡　山	［県内］１大学/１短期大学 ［県外］１５大学/２短期大学/１５専門学校	３３５名
7/18　広　島	［県内］２大学/９専門学校 ［県外］７大学/１短期大学/１１専門学校	１８２名
8/29　広　島	［県内］１０大学	６６名
9/5　福　山	［県内］９大学/９専門学校 ［県外］３大学/８専門学校	３０４名
9/11　福　岡	［県外］３５大学/９短期大学/５３専門学校	３，１００名

※ 福山（5/23），岡山，広島（7/18），福岡会場については，留学生活躍支援センターとしてブース出展。

（進学説明会の様子）



(4)　住環境・就職支援等留学生の受入れ環境整備

ア）概　要

文部科学省資金（受託事業）を活用し，県と連携し，留学生の受入れ環境整備の各種の事業を展開する。

イ）内　容

事　業　名	事　業　内　容
民間や空き家を活用した留学生宿舎の確保及び入居者と地域の交流プログラムの実施	○ 民間や空き家を活用した留学生宿舎の確保 シェアハウスなど留学生が住居確保しやすい仕組みを提供 ○ 留学生ボランティアによる地域交流イベントの参加を通じた住環境の改善
留学生が就職できる仕組み作り	○ 留学生ジョブフェアオンキャンパス 県内２か所（広島市，東広島市）において，企業・留学生向けセミナーや企業と留学生が交流する場を設定 ○ OB・OGネットワークの構築 ジョブフェアオンキャンパス開催等に合わせ，留学生 OB・OG を招聘し，相談コーナーを設け，現役留学生へアドバイス
日本語学校と連携した大学への進学指導	○ 日本語学校の留学生を対象に，計７大学への体験入学会を実施
留学生による伝えるＨＩＲＯＳＨＩＭＡプロジェクト	○ 日本全国の留学生に参加を呼びかけ，広島で３日間にわたり平和学習や，広島の文化体験，留学生間の交流プログラムを実施し，感想などを SNS を通じて情報発信 ○ 広島留学ポータルサイトの構築 多言語により国内外に広島留学の魅力や留学生支援の内容を情報発信

１５　留学情報等提供事業

（留学生ウェブサイト，留学生交流）

１　目　的

県内外の留学生に，広島県の留学環境や生活・勉学支援，就職支援の情報や，県内の留学生採用企業情報などを「広島留学ポータルサイト」により提供する。

交流事業を通して，県内留学生間の親睦を深め，日本人学生，地域住民との交流を図る。

２　事業概要

・広島の留学環境（学習，生活，娯楽など），広島県の高等教育機関，留学生活躍支援センターの活動等について情報提供を行う。

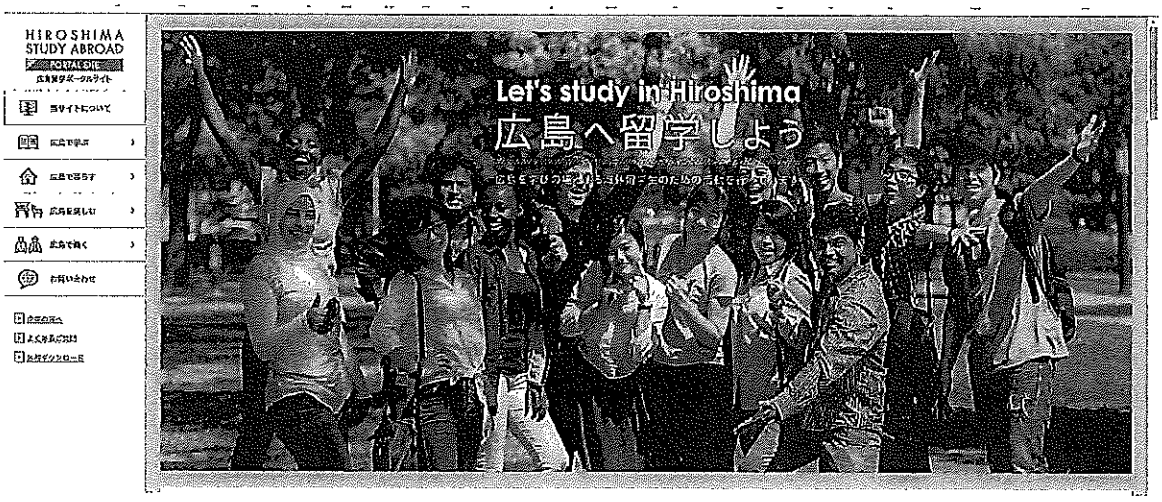
・フィールドワークやウォークラリーなどの交流イベントを開催し，留学生と日本人学生，地域住民と共にまちづくりについて考え，交流を促進する。

３　平成 30 年度実績

(1)　留学生ウェブサイト事業

・広島留学ポータルサイトの開設

・Q to JAPON にバナーを継続設置



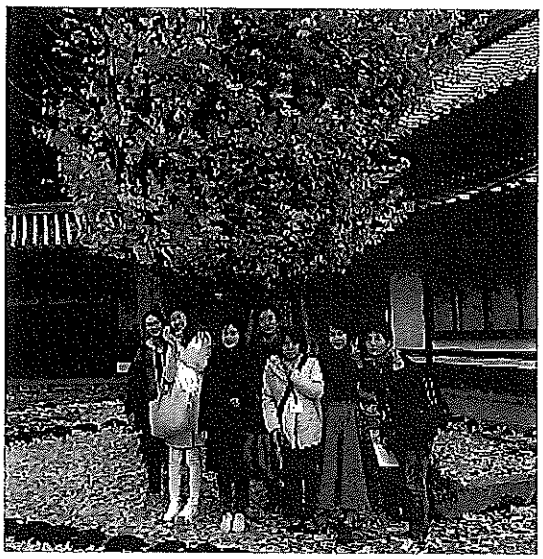
(2)　留学生交流事業

ア）学生間交流

尾道市内を，グループごとに分かれてミッションをクリアしながら回り，県内留学生間の親睦を深めるとともに、日本人学生との交流を図った。

実 施 日：平成 30 年 6 月 30 日（土）
実施場所：尾道市内観光地
参加人数：留学生 34 名
　　日本人学生 10 名

イ）地域住民との交流

竹原市民と留学生及び日本人学生が竹原市内の観光地を巡り，留学生の視点を活かしながら魅力と課題を発見するフィールドワークを行った。

実 施 日：平成30年11月23日（金・祝）
場　　所：竹原市内観光地，竹原商工会議所
参加人数：留学生60名，日本人学生11名，竹原市民17名